

学校生活の状況について

標記の件について、下記のとおり報告します。

- | | | |
|---|----------------------------|-------|
| 1 | 児童生徒の登下校における安全対策について | P 2 |
| 2 | 城陽市と学校が連携した課題解決型学習について | P 3～5 |
| | 〈参考資料〉 8月～10月の生徒指導上の事象について | P 6～8 |

1 児童生徒の登下校における安全対策について

近年、登下校中の子どもが被害に遭う交通事故や犯罪が社会問題になっており、本市においても、下校中の児童が被害に遭う未成年略取事件が発生しました。

これらの児童生徒の命にかかる事件事故を重く受け止め、児童生徒の安全確保について、今一度、新たな対策を講じるなど、引き続き多くの目で子どもを見守り、犯罪の抑止を目指します。

(1) 安全対策として

・防犯教育の推進

各校では毎年、不審者対応に係る訓練や登下校時の防犯指導を行っている。加えて、年度当初に小学校1年生を対象として、城陽署員の指導による登下校時や放課後に危険を感じたときの対応についての安全教室を実施している。

・ながら見守りの呼びかけ

教育委員会と警察が共同で「ながら見守り」のチラシを作成し、保護者や自治会、及び民生児童委員協議会、高齢者クラブ等の各種団体に協力を呼びかける。

ながら見守りとは
通勤や散歩、買い物など普段の生活をしながら、子どもたちを見守る活動です。できる方が、できる時に、できる事を、無理のない範囲で、誰にでも気軽にできる活動で、地域の安全安心につながります。

・こども110番のいえへ周知

登下校中に子どもが危険を感じたときに、躊躇無く助けを求められるよう、年度当初に「こども110番のいえ」に児童が挨拶に出向き、顔つなぎを行う。

・通学路あんぜんマップを活用した下校指導

学級指導や登校班会で、自宅から学校までの人通りが少ないところや見通しが悪いところなど危険箇所を確認するとともに、家庭においても保護者と共有する。

・青色回転灯を点灯したパトロール

学校・警察連絡協議会の活動として、偶数月の1日に教育委員会及び市立中学校、警察、防犯推進委員協議会と一緒に青色回転灯を点灯し、市内をパトロールしている。また、同時に民間ボランティアが「ランニングパトロール」を行っている。

2 城陽市と学校が連携した課題解決型学習について

(1) 都市政策課との連携事業（寺田南小学校3年生）

1 単元名

学校MM（モビリティ・マネジメント）学習

2 目的

- ・バリアフリーの意義について知る。
- ・環境問題SDGsについて学ぶ。
- ・公共交通機関としての路線バスの役割と良さを体験する。

3 内容

・路線バスについての説明

スライドを見ながら、都市政策課から、「城陽さんさんバス」の2路線のルートについて説明を聞きました。また、京都京阪バスの方から、整理券や降車ボタン、非常用ボタンなどのバスの機能について教えていただきながら、乗り方やマナーについて学習することができました。

・乗車体験

学校から文化パーク城陽までの往復コースで、乗車体験を行いました。普段、路線バスに乗る機会が少ない児童も興味を持って、乗り方をマスターすることができました。降車ボタンは誰もが押せるように様々な位置に設置されていることや、バリアフリーで車椅子のまま乗車できる工夫などについて詳しく学ぶことができました。

・SDGsについて

各家庭が自家用自動車で出かけるより、路線バスを利用する方がCO₂抑制につながり、環境にやさしいことなど、SDGsの視点から公共交通を利用することの重要性について学ぶことができました。





(2) 環境課との連携事業 (深谷小学校 4年生)

1 単元名

「わたしたちにできるSDG sの取組～ごみ編～」

2 目的

- ・ごみの減量に注力する方々の活動を通して、課題を理解する。
- ・限られた資源の大切さに気づき、持続可能な社会を願って自分にできることを考える。
- ・城陽市の課題である「粗大ごみの減量」の重要性を伝える。

3 内容

・パッカー車 (ごみ収集車) の見学

環境課ごみ減量推進係から、パッカー車の仕組みや収集できる量を詳しく教えていただきました。実際にごみをパッカー車に投げ込む体験や圧縮する機械の力について、実演を踏まえて学ぶことができました。また、収集の際、電池等が混ざっていると発火する事故があり、危険性と環境の両面から、分別の大切さについて学ぶことができました。



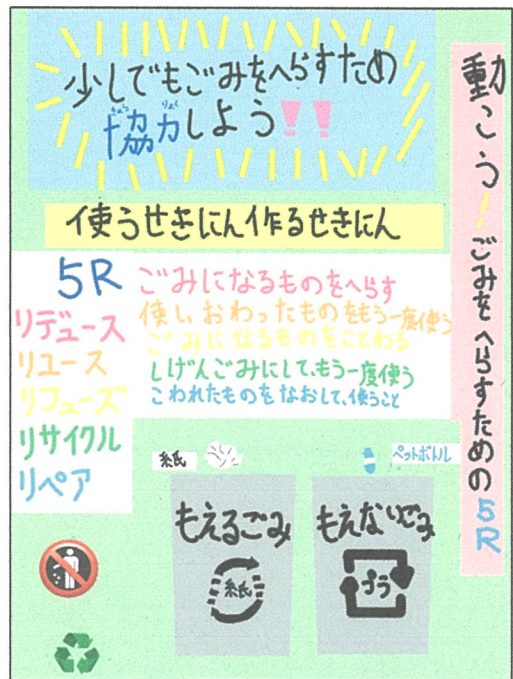
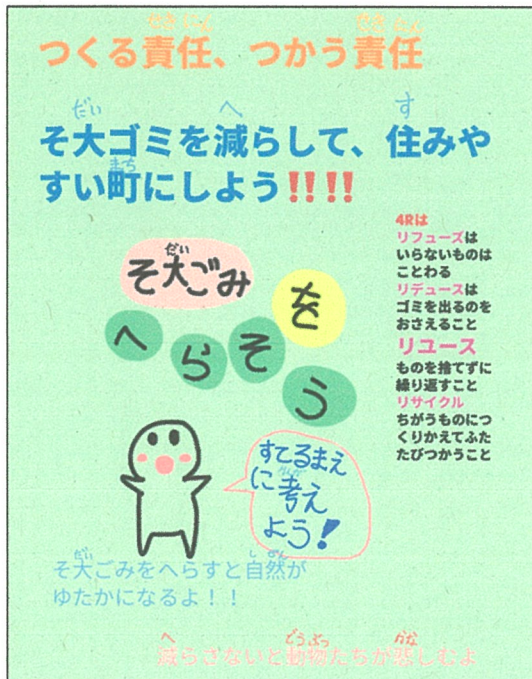
・粗大ごみ削減を訴えるポスターの作成

城陽市の課題「粗大ごみの削減」に向けて、一市民としてできることを調べ学習を通して考えました。そして、ごみの分別や削減の大切さを身近なこととして捉え、校区の方へ啓発するためのポスターをグループごとに作成しました。

その過程で、友だち同士で話し合い、市の担当者からアドバイスを受けながら再構成し、より多くの地域の方に伝えられるよう工夫を重ねました。

最後に、ポスターコンテストを開催し、グループごとにプレゼンテーションを行いました。学校や市の担当者だけでなく、地元自治会やPTAも加わって審査していただき、賞を決定しました。また、それぞれの作品は、数多く印刷し、地域の掲示板等に掲示しています。

この学習を通して、自分たちができるSDGsについて、深く考えることができました。



参考資料

8月の生徒指導上の事象

件数と男女別指導延べ人数 (令和4年8月1日～8月31日)

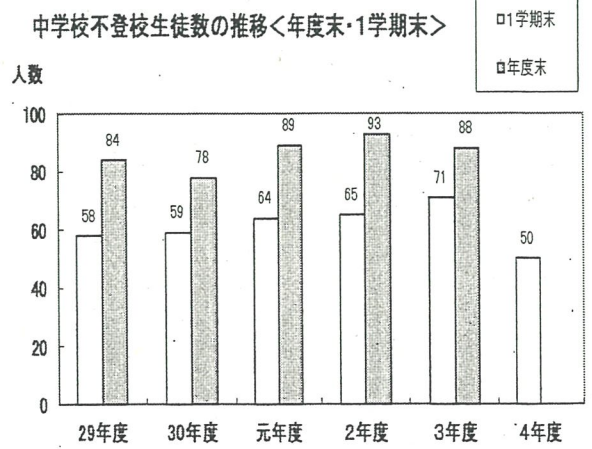
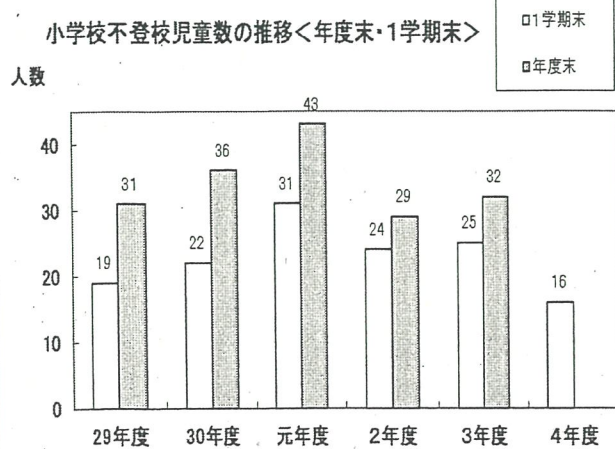
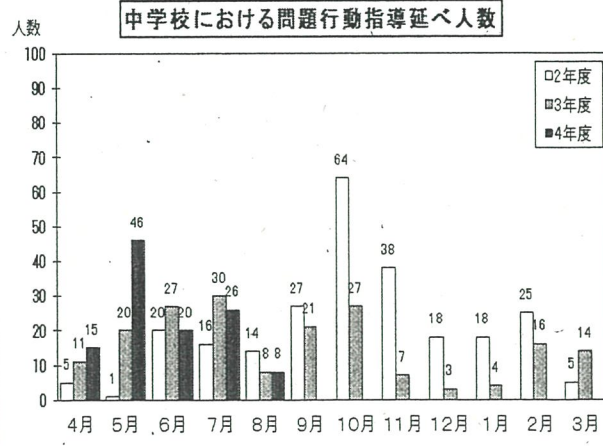
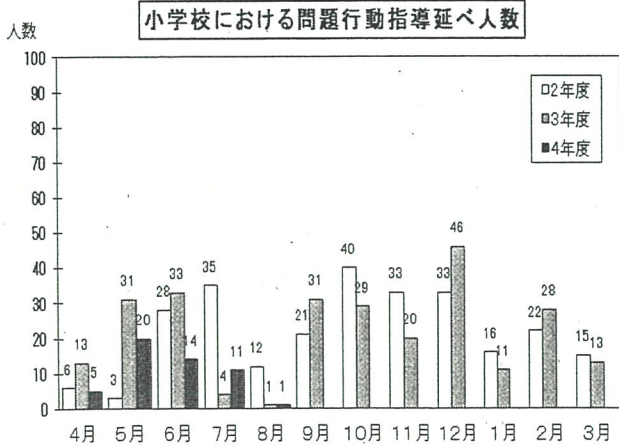
問題行動	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18																		19	20							
	暴力		器物		恐		窃盗		金銭		火		喫煙		飲酒		薬物				悪質		無断		わいせつ		不純異性交遊
件数	生徒間	対教師	対人	損壊	つか	万引き	金銭・物品	バイク自転	の持ち出し	遊	遊	煙	酒	乱用	不健全	外泊・家出	わいせつな行為	不純異性交遊	計		計		計		計		
小学校						1																					1
中学校																											4
合計						1																					5

問題行動学年別指導人数

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	合計	中1	中2	中3	合計
男										3	4
女			1				1			1	1
計			1				1			3	5

不登校児童生徒学年別人数

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	合計	中1	中2	中3	合計
男											
女											
計											



※はぐくみ第435号より抜粋

参考資料

9月の生徒指導上の事象

件数と男女別指導延べ人数(令和4年9月1日～9月30日)

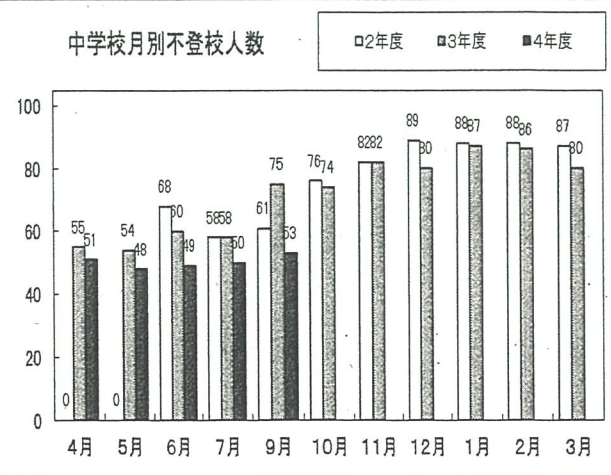
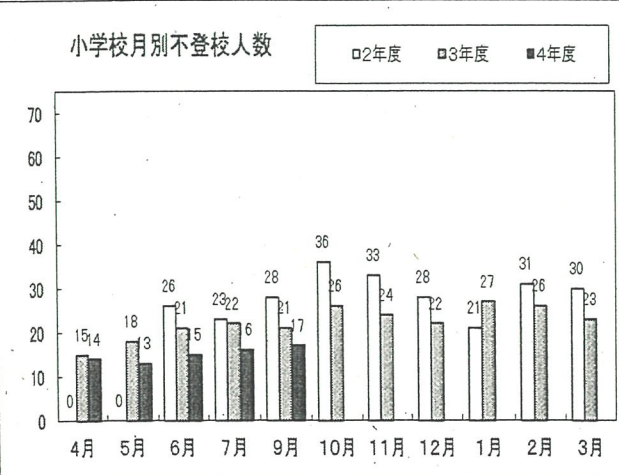
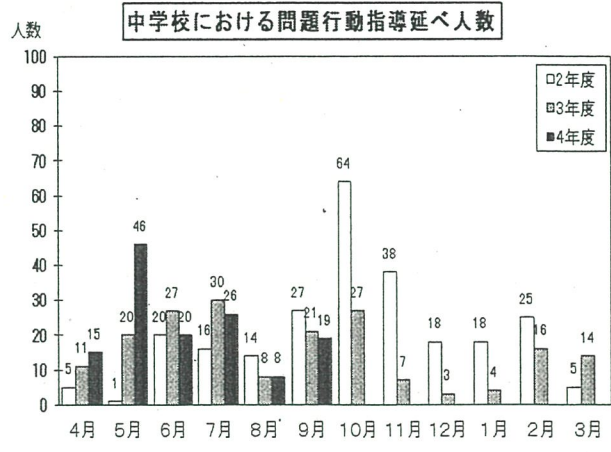
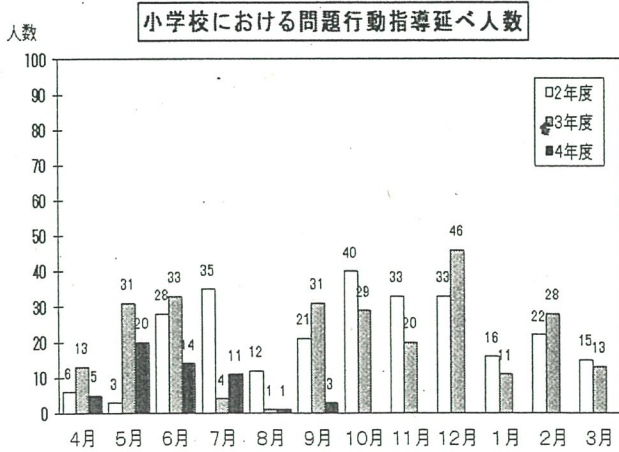
問題行動 件数 校種	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18																		19 不登校	20 その他被害等
	暴力		器物損壊	恐ろしい	窃盗	盗	金銭の持ち出し	火遊び	喫煙	飲酒	薬物乱用	悪質・不健全	無断外泊・家出	わいせつな行為	不純異性交遊	その他				
	生徒間	対教師																		
小学校	1	1																1	3	
男	1	1																1	3	
女																				
中学校	1																	9	10	
男	1																	14	15	
女																		4	4	

問題行動学年別指導人数

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	合計	中1	中2	中3	合計
男			1	1		1	3	3	6	6	15
女								4			4
計			1	1		1	3	7	6	6	19

不登校児童生徒学年別人数

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	合計	中1	中2	中3	合計
男		1		3	2	3	9	6	10	12	28
女			3	2	2	1	8	5	12	8	25
計		1	3	5	4	4	17	11	22	20	53



※はぐくみ第436号より抜粋

参考資料

10月の生徒指導上の事象

件数と男女別指導延べ人数 (令和4年10月1日~10月31日)

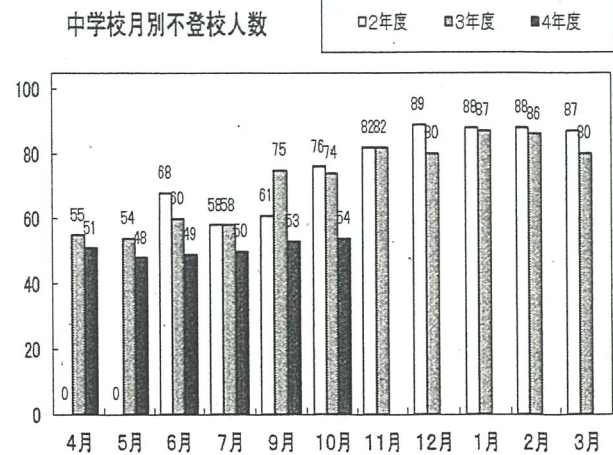
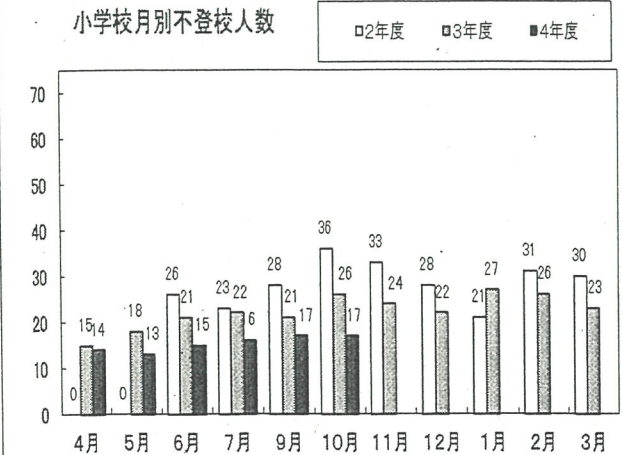
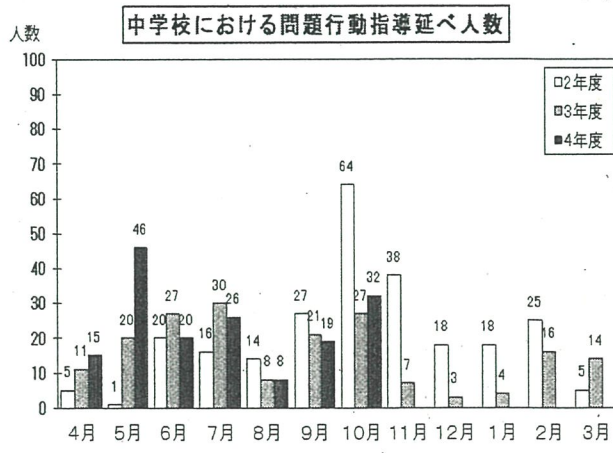
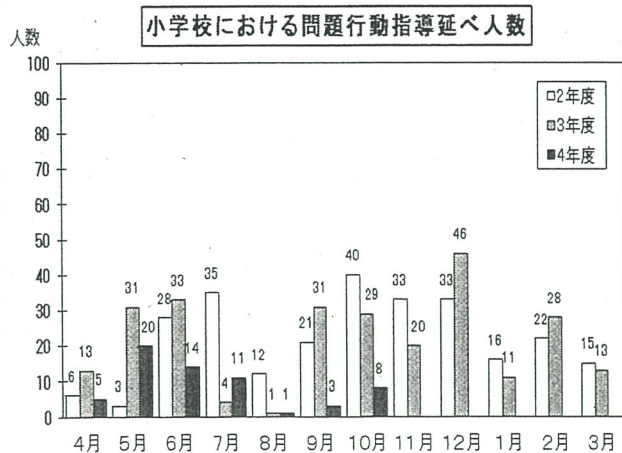
問題行動	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18																		19	20	
	暴力			器	恐	窃盗		金銭		火	喫	飲	薬	悪	無	わ	不	そ	計	不	そ
件数	生徒	対教師	対人	物損	か	万引	金銭・物品	バイク自転	の持ち出し	遊	煙	酒	物乱用	質・不健全	断外泊・家出	いせつな行為	純異性交遊	の			
小学校	1								1	1								2	5	17	
学男	1								1									4	6	10	
校女											2								2	7	
中学校	1	1																18	20	54	
学男	1																	18	19	29	
校女		1																12	13	25	

問題行動学年別指導人数

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	合計	中1	中2	中3	合計
男			1		1	4	6	13	6		19
女				2			2	4	8	1	13
計			1	2	1	4	8	17	14	1	32

不登校児童生徒学年別人数

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	合計	中1	中2	中3	合計
男		1		3	3	3	10	7	10	12	29
女			2	2	2	1	7	5	12	8	25
計		1	2	5	5	4	17	12	22	20	54



※はぐくみ第437号より抜粋